



会報 看護  
とうきょう

2024. Spring  
Vol.138

Nursing in TOKYO

令和6年度 事業運営方針

特集 離職防止のための職場づくり

保助看 コロナ禍で看護人生をスタートして



公益社団法人  
東京都看護協会  
TOKYO NURSING ASSOCIATION





公益社団法人東京都看護協会  
会長 柳橋 礼子

会員の皆様には日頃より東京都看護協会の活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。社会は日常を取り戻しておりますが、看護を取り巻く環境は未だ回復途中にあります。3年間のコロナ禍では、それぞれの立場で最善の策を講じ、ベストを尽くしました。この経験が看護職一人ひとりの看護への意識を高め、より強い意思と覚悟のもと、活動が進められているように思います。困難な状況が続きますが、会員の皆様と併走しながら事業を進めてまいりたいと考えております。

令和5年は、「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が30年ぶりに改定され10月に告示されました。指針は、「看護職の勤務環境や処遇の改善」「就業者の確保推進」「資質の向上支援」など、看護職を支えることで国民に良質かつ適切な医療・看護を提供することを目指す大変重要なものです。この指針に基づき、国・都道府県の政策が方向づけられることとなります。また日本看護協会は6月に「生涯学習ガイドライン」を公表し、専門職としてのキャリア形成と資質向上について明記しています。

令和6年度は東京都保健医療計画が策定され、向こう6年間の方向性が示されます。東京都看護協会は、国・都道府県の動向を見据えた事業運営をしてまいりたいと思います。

これからも会員の皆様の情報交換や交流の場を目指して事業を進めてまいりますので、ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年度事業運営方針 — 一定款に基づく4本柱 —

1. 社会・地域の看護ニーズへの対応のための看護提供体制の強化

地域で暮らすすべての世代の健康を支える看護職の活動を支援

- ・ 第8次保健医療計画に基づく看護機能の強化に向けた事業創出と政策的アプローチの推進
- ・ 看護職の処遇改善に向けた看護管理者の取り組みへの支援
- ・ 各看護職ネットワーク間の連携強化及び交流の場の活性化を目指す、地区支部活動や委員会活動への支援

健康危機管理体制構築への支援

- ・ 新たに法制化された災害支援ナースの育成
- ・ 自然災害及び感染症危機管理に備える施設の体制構築と人材育成・BCP作成への支援

2. 看護職の生涯学習支援と看護の質向上

専門職としてのキャリア形成と看護職のニーズを反映した生涯学習支援体制の構築

- ・ 生涯学習ガイドラインの具現化のための継続的な学習プログラムの提供
- ・ それぞれの看護職の所属先での生涯学習プログラムへの支援
- ・ 看護職のウェルビーイングの向上を図る事業の実施
- ・ 看護の質向上と人材育成に向けたDX(デジタルトランスフォーメーション)活用の検討

3. 看護人材の確保と定着促進

働きやすい職場環境改善への支援と潜在看護職の就労促進

- ・ 人材確保対策のための情報発信と就業支援によりマッチング率を向上(プラザ事業)
- ・ 看護職の職業人生の再考とプラチナナースが活躍できるための就業環境の整備(プラザ事業)
- ・ 看護補助者の活用と多職種とのタスクシフト・タスクシェアに向けた支援

4. 組織の強化

職能団体としての組織強化

- ・ 会員ニーズを最優先とする事業展開
- ・ 会員や賛助会員の満足度向上を図り会員数拡大や産業界との相互事業の一層の推進
- ・ 城北看護ステーションにおける公益事業の拡大などの機能強化

未来の看護職に向けた活動

- ・ 地域・学生・若者層に向けた看護職の魅力発信

特集  
離職防止のための  
職場づくり

# 不安や悩みの理由を知り 「働きやすい職場」を目指す



看護職員の離職問題は以前から言われ続けていましたが、2022年度の新卒採用者の離職率は10.3%、既卒採用者は16.8%でした。看護職の離職は病院運営や看護の質に影響を及ぼすため、どの医療機関もさまざまな工夫や努力を続けています。一方、看護職員が離職する理由は多様であり、看護管理者の悩みは尽きません。今回は、離職が続く看護の現場で起こっていること、さらに離職防止の取り組みとその成果、働きやすい職場づくりなどについて語り合いました。



3名の看護管理者、座談会で大いに語る！  
「働きやすい職場づくり」にSNSを活用！  
Z世代とのコミュニケーション術といった事例が出ました！  
続きはQRコードからWebでフルバージョンをどうぞ

<https://kaiin-tokuten.tna.or.jp/tokushu202403/>



相談しやすいしくみで  
小さい悩みを受け止める

医療法人社団福寿会本部看護部長  
藤野恭子さん

中途採用者の離職防止には中途採用者に合ったサポートが必要です。既存スタッフだけでなく中途入職者自身も「経験があるからできるだろう」という思い込みがあり、いざ入職するとまぐいかに離職してしまうケースが多く見られます。そのため、中途採用者の声を反映させた研修を取り入れて、中途採用者が働きやすい職場環境へ改善していく取り組みをしています。

また、相談しやすいようにLINEを使って相談ができる取り組みも始めました。上司や同僚には言いづらい意見を支援担当者が直接聞き、不安や悩みなどがまだ小さいうちに対応することで働く意欲を持ち続けてもらえたらと思っています。すべてのスタッフが気軽に利用できるしくみを活用することで、離職防止につなげていきたいです。



看護職だけでなく  
院内全体で取り組む

板橋中央総合病院看護部部長  
荻原亜利沙さん

看護の質を保つためにも看護職の離職防止は重要な課題です。スタッフアンケートを実施し、職場環境への不満や意見を聞き取り、改善策を講じることは重要ですが、大切なのは具体的な対策を看護職だけでなく院内全体で行っていくことだと感じています。当院では院内全体で業務改善を行い、時間外・勤務前残業の削減に取り組んでいます。

コロナ禍では多くの看護スタッフに負担がかかり離職が相次いだため、業務負担の軽減を図り、さらに顔が見える関係をつかって意思疎通を図りやすい環境を目指しました。現在の課題は、中途採用者の研修の充実とサポート体制の整備です。安全な看護を提供するために積極的に中途採用も行って、看護の質を保つしくみができたらと思います。



Z世代の特性を知り  
働きやすい環境づくりへ

東京大学医学部附属病院看護部副部長  
上條志織さん

新人職員と円滑な関係を築くためには、新人職員のコミュニケーションの特性を知り、自分たちがZ世代のコミュニケーション技術を習得するという姿勢が必要だと感じています。SNSなどのネットワークでのつながりが強い世代には従来の方法を押しつけない、という認識を先輩世代が共有することが大切です。

当院で行っている「フレッシュ会」も、新人世代の意見を積極的に聞き取ることを目的とした取り組みの一つです。新人だからこそ感じる疑問や不満を業務改善に活かし、職場の働きやすさをさらに向上させようと思っています。新人世代の意見を聞く場を設けることで、新人スタッフのストレス発散とヘルシーワークプレイス実現につなげ、新人世代の離職防止を目指しています。

## 施設を超えて地域の看護をつなぎ 未病と予防に貢献する

### 東 部

#### 地区支部

墨田区・江東区・荒川区・  
足立区・葛飾区・江戸川区



東部地区理事  
佐久間あゆみ

東部地区支部は会員数5,838名(令和6年2月現在)です。私たちの活動の大きな柱は、「看護の質向上」と「地域住民の健康啓発・予防活動」です。「看護の質向上」は年4回の研修と看護研究実践報告会を開催。研修はオンラインも組み込み、臨床で起こりやすい場面や困りごとにフォーカスし、「明日の看護に使える」をコンセプトに構成しています。看護研究実践報告会は各施設の知見が共有されるだけでなく、看護研究に携わる先生から1演題ごとにコメントをいただき、気軽に意見交換できるのが魅力です。「地域住民の健康啓発・予防活動」では、まちの保健室を開催。疾患を抱える人だけでなく、未病や予防への関わりが看護師の役割を再確認できる機会になっています。



健康体操(体幹を鍛えよう)

## 地区支部だより

### 西 部

#### 地区支部

講義の様子



区西部(新宿区・中野区・杉並区)・  
区西北部(豊島区・北区・  
板橋区・練馬区)



委員と山内豊明先生(左から4人目)



西部地区理事  
大沼扶久子

## 旬の話題で看護職の連携を!

西部地区支部は会員数10,161名(令和6年2月現在)です。役員・委員総勢26名のメンバーで、豊富なコミュニケーションを重ねながら活動をしています。看護実践力向上のための研修会は、名古屋大学名誉教授の山内豊明先生を講師に迎え、フィジカル・アセスメントの強化を主眼に置いて、令和5年度は年4回開催しました。山内先生の講義は非常に好評で、すぐに実践で役に立つ学びが満載です。コロナ禍で実施できなかった地域住民健康支援活動としての「まちの保健室」も今年度は3年ぶりに再開することができました。今後も地域で暮らす人たちとの交流を大切にしたいと考えております。会員数が最も多い地区支部の強みを活かした活動ができるよう役員・委員一同努力してまいります。看護協会の会員になるメリットを皆様へお伝えし会員拡大にも努めていきたいと考えております。

## 未来につなぐ看護活動

南部地区支部は会員数7,990名(令和6年2月現在)です。皆様のご支援のもと活動しています。

まちの保健室は感染防止対策活動に切り替え、この数年は放課後児童クラブを対象とした「手洗い教室」を実施しています。令和5年度はそのほかに「応急処置の包帯法」も実施しました。とても好評で楽しく学ぶことができています。

また今年度の地区支部研修では、「メンタルサポート」「心電図の基礎」「看護に活かす心電図」「高齢者看護」を実施しました。今後も皆様のニーズに応えた研修を企画してまいります。

南部地区は地域を支えている皆様とともに歩んでまいります。

ご支援をよろしくお願いいたします。

### 南 部

#### 地区支部

品川区・目黒区・大田区・  
世田谷区・渋谷区



包帯法(お友達と練習)



手洗い教室(手洗いの練習中)



南部地区理事  
佐藤美加

## 地区支部活動の充実を目指して

中部地区支部は会員数7,619名（令和6年2月現在）です。会員の皆様のご支援とご協力のもと、22施設23名の役員・委員が地区支部活動を行っています。教育活動では、会員のニーズに応えるべく、看護実践力の向上を目指して「地区支部研修」を行っています。今年度は「心電図ベーシックコース」を2回、「ACP」「コミュニケーション」「国際看護」の5コースを実施しました。参加者からは、「実践で活用できる」などの評価をいただきました。令和4年度からはまちの保健室を再開し、血圧測定や握力測定、健康相談に加え、「ACP」をテーマに情報の提供も行いました。今後も地域の皆様の「健康の維持・増進」に向けた活動を行いたいと思います。これからも会員の皆様と地域の方のご要望にお応えできますよう、役員・委員一同努力してまいります。今後とも地区支部活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

## 中部

### 地区支部

千代田区・中央区・港区・  
文京区・台東区・島しょ部



中部地区理事  
木村ひづる



研修風景

各地区支部の活動報告詳細は協会 Web サイトで  
<https://www.tna.or.jp/kyokai/branch/>



## 多摩北

### 地区支部

立川市・青梅市・昭島市・小平市・東村山市・  
国分寺市・国立市・福生市・東大和市・清瀬市・  
東久留米市・武蔵村山市・羽村市・あきる野市・  
西東京市・瑞穂町・日の出町・檜原村・奥多摩町



多摩北地区理事  
伊東恵美子

まちの保健室  
(手首で測定する血圧計を導入)



研修風景

## トリプルT 『チームワーク・つなぐ・多摩』で進む

多摩南地区支部は会員数7,277名（令和6年2月現在）です。今年度の主な活動は3つあります。まず、まちの保健室をしばさき彩ステーション（調布市）で4回実施しました。健康相談に加え、ACP・エンディングノートを紹介しました。2つ目はオンライン研修です。例年の心電図研修に加え、「在宅療養する心不全患者の診療および看護」について実施しました。3つ目は、地域包括ケア委員会による医療看護介護の連携に関する実態調査です。「連携のよさは、地域でサポートしてくれる人数と多施設多職種対象の集まりへの参加回数に関連があること」が明らかになりました。このように、多摩南地区支部では、地域のネットワーク構築に向けて、看護力と連携力の強化に取り組んでいます。

エンディングノートの説明



血圧測定の様子



## 多摩南

### 地区支部

八王子市・武蔵野市・三鷹市・府中市・  
調布市・町田市・小金井市・日野市・  
狛江市・多摩市・稲城市



多摩南地区理事  
池亀俊美

# 保健師

港区みなと保健所  
健康推進課

前田あゆみさん  
メンター

北村理子さん  
新人(2年目)



課長 二宮博文さん

「未知のもの」という不安を抱えながらコロナ禍を経験し、通常業務がまったくできないなか、多くの保健師がギリギリの状態に対応してくれました。幅広く多様な事例に、本当によく向き合っていると思います。

## 学生時代の保健師像よりも 実際の現場はもっと幅広い



新人(2年目)  
北村さん

実習ができなかったことは大きな不安でした。それでも日々のケースの一つひとつしっかりと向き合ってくれたのは、聞いたら答えてもらえる環境があったからこそです。学生時代に抱いていた保健師像よりも現実での学びは幅広く多様。たくさんの方とコミュニケーションをとり、学び続ける先輩を目標に、広い視野で周りを見ることができるとなるといいなと思っています。

メンター  
前田さん



コロナ禍では非常に多くの対応を経験し、「聞く姿勢」が大事だと再認識しました。指導で大切にしているのはコミュニケーション。不安を抱えながら入職した新人が不安なく業務に向き合えるようにサポートするのも大事な役割だと思っています。保健師の仕事は新しい出来事の連続です。どれ一つとして同じケースがないので日々学びの機会に恵まれています。わからないことを知ろうとする姿勢を大切に、今後も成長し続けてほしいです。



左から前田さん、北村さん、二宮さん

# 助産師

## コロナ禍で看護人生を スタートして

—互いに支え合い貴重な経験に—

# 助産師

東京都立大塚病院  
産科メインの混合病棟

浦野夏実さん  
メンター

岩戸紗英さん  
新人(1年目)

## コロナ禍の経験不足をバネに 自分らしく成長していきたい



新人(1年目)  
岩戸さん

実習の経験が少なく、コミュニケーションがうまくできていないかも知れないと感じることがあります。それでも基礎から丁寧に研修をしてくれ、かつしっかりと見守ってくれる環境に恵まれ、できることが増えました。少しでも先輩方に安心してもらえるよう、たくさん挑戦してもっとも成長していきたいです。2年目になっても、技術面では新人のほうが優れているかも知れませんが、困りごとに気づいて相談に乗ってあげられるようになりたいです。

メンター  
浦野さん



コロナ禍では分娩体制や病棟の受け入れ患者さんも変化しましたが、「大変だからこそ頑張ろう」と病棟全員で乗り越えてきました。新人を迎えるときも、メンターの先輩の一つひとつ聞きながら、新人が不安にならないよう、また、ゆっくりでも確実にスキルアップできるようにという思いを持って教育計画を立てました。できることは着実に増えており、丁寧に患者さんと関わっている姿は頼もしく、成長を感じています。今後も自分のよさを活かしてほしいと思います。



<https://kaiin-tokuten.tna.or.jp/hojyokan202403/>

エピソード満載のフルバージョンがWebサイトでご覧いただけます



岩戸さん(左)と浦野さん(右)

川口さん(左)と櫻井さん(右)

## 不安を乗り越え着実に 増えていった「できること」

新人(2年目)  
川口さん



コロナ禍で実習はトータルで2週間ほどしかできませんでしたが。患者さんとの関わり方も看護の基本的な技術も、どちらの経験も少ないなかでの就職はとても不安でした。就職してから学生時代のように看護過程の展開をしたり、看護技術の実習を受けたりするのは大変でしたね。実は、今もあまり成長した実感はないのですが、課題にも指導にも丁寧に向き合ってくれた先輩や、いい雰囲気病棟に恵まれて、ここならば看護師を続けられそうです。

プリセプター  
櫻井さん



「コロナの影響で実習が難しかった新人を、どうしたら不安なく受け入れられるか」と、病棟の雰囲気づくりから教育計画まで何もかも手探りの1年間でした。大変でしたが、皆が不安を抱えながらも病棟としてのまとまりは強くなった気がします。普段とは違う状況での指導で負担に感じていたかもしれませんが、一つひとつ積み重ねることのできるが増え、安心して任せられるようになりました。もっと一緒に関わられたらよかったと反省する点も多々ありますし、厳しいこともたくさん言いましたが、着実に成長してくれたのがうれしいですね。



# 看護師

東京北医療センター  
消化器・整形外科病棟

櫻井美希さん  
プリセプター

川口紗衣さん  
新人(2年目)

東京都ナースプラザは、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、東京都からの委託を受け東京都看護協会が運営しています。

# 東京都ナースプラザのご紹介

すべて  
無料  
です



HPはこちらから!



## 看護師になりたい

中学生(2・3年生)、高校生、看護職を目指す社会人を対象に病院や施設等で「一日看護体験学習」を実施しています。

## 定年後も働きたい

プラチナナースが定年後も自分のスタイルに合わせて働き続けられるよう、きっかけづくりのセミナーや職場体験会、就職相談会を開催しています。

## スキルアップしたい

離職中や就業中の看護職の方に、実技などから実践的に学べる研修を実施しています。オンライン研修やオンデマンド研修も取り入れています。

## 職場改善したい

働き続けられる職場づくりを推進する看護管理者のために、定期的に病院を訪問し、人材確保・定着の課題に向けた問題解決に一緒に取り組んでいます。

## 職場復帰したい

離職中の看護職の方を対象に、病院では現場体験と演習を、また、診療所・訪問看護ステーション・高齢者施設では看護の現場が体験できる「復職支援研修」を実施しています。

## 仕事をさがしたい

eナースセンターを通じての就業あっせん、就職説明会などのイベント開催による再就職のきっかけづくりを行っています。看護職による就業・進学相談を来所(予約不要)またはオンラインで実施しています。

※対象研修受講後の再就業・再雇用で「就業・定着奨励金」の支給を受けられます。詳しくはHPで!



めざすは  
最大 **20** 万円の  
奨励金

・就業した場合(就業6か月後)5万円  
・就業開始から2年間従事した場合さらに15万円支給されます。

\*交付は各1回を限度

東京都ナースプラザが実施する対象研修を受講した上で、医療機関や介護施設等へ再就業し、一定期間従事した方に対し、就業・定着奨励金を支給いたします。

# 令和5年 秋の叙勲

受章おめでとうございます

敬称略

瑞宝単光章

さわだ のりこ  
澤田 法子

元 東京都立北療育医療センター看護科長

4月から研修受講料のお支払方法が  
ペーパーレスに変わります

幅広い支払方法がご選択いただけるようになります！  
詳しくはWebサイトをご確認ください。

## 公益社団法人東京都看護協会 役員等の選挙について

令和6(2024)年6月20日(木)に開催される「令和6(2024)年度通常総会」の終結をもって任期満了となる役員及び推薦委員について、下記により選挙を実施いたしますのでお知らせいたします。

### 選挙期日

令和6(2024)年6月20日(木)

### 場所

公益社団法人東京都看護協会会館 1階大研修室1A・1B

### 立候補受付について

役員等に立候補する会員は、他の5名以上の会員の推薦を受けて、所定の様式(立候補届出書・立候補者推薦届)に必要な事項を記入の上、令和6(2024)年4月1日(月)から4月5日(金)までに、公益社団法人東京都看護協会 選挙管理委員会 事務局まで届け出てください。所定の様式が必要な場合は、右記までご連絡くださいますようお願いいたします。

公益社団法人  
東京都看護協会  
選挙管理委員会事務局

〒160-0023  
東京都新宿区西新宿  
四丁目2番19号

TEL:03-6300-5139

改選役職名及び改選数

役職名	改選数
会長	1
副会長(助)	1
常務理事	1
財政担当理事	1
職能理事(保)	1
准看護師理事	1
地区理事(東部)	1
地区理事(南部)	1
地区理事(中部)	1
地区理事(多摩南)	1

## あなたのとおきのお写真で会報表紙を飾りませんか？

次号「会報139号」(2024年9月 秋発行予定)に掲載します。

### テーマ 「東京」

東京で撮影した風景写真など東京の魅力を感じ、再発見できるような写真

応募締切 2024年7月1日(月)

応募資格 東京都看護協会 会員

### 応募規定

- 1 応募者本人が東京都内においておおむね1年以内に撮影したものの
- 2 オリジナル作品。盗用不可
- 3 電子データ JPEG形式。縦位置写真推奨。合成不可
- 4 応募の際はファイルサイズ5MB以下データを送付
- 5 人物写真不可

その他詳細応募規定、応募先、応募方法につきましては右記URLよりご確認の上、ご応募ください。皆様のご応募お待ちしております。



<https://www.tna.or.jp/nurse/enrollment/newsletter/cover/>

採用の方には  
図書カード  
プレゼント!



<東京スカイツリー>  
東京都墨田区押上1-1-2  
<https://www.tokyo-skytree.jp/>

### 写真タイトル

青い春

### 撮影者

ほんままりこ  
本間真理子様

桜越しに見たスカイツリーは、いつも見ているスカイツリーとは違う雰囲気になり、ずっと眺めていたくなりました。春を迎えて心機一転、また明日から頑張ろうと思えました。

## 会員サービス係からのお知らせ

2024年度

会員募集中!

会員数 43,257人

2024年2月5日現在

会員情報に変更は  
ございませんか?

勤務先、ご住所、お名前など会員情報に変更ある場合はお早めに会員専用ページ「キャリアナース」より変更手続きをお願いします。



お問い合わせは  
チャットボットでも!



「看護の日」キャラクター  
東京都かんごちゃん

発行  
公益社団法人  
東京都看護協会  
〒160-0023  
東京都新宿区  
西新宿4-2-19  
<https://www.tna.or.jp/>  
TEL.03-6300-0730 (代)

発行人  
柳橋礼子

編集協力  
株式会社 物語社

令和6年(2024年)  
3月15日発行

第22回  
**看護フェスタ**  
日時 2024.5.18(土)  
12:00~16:00  
会場 東京都看護協会  
入場無料

